

「子どもゆめ基金」助成活動

# T I F A 国際子どもキャンプ 2011

報告書



実施日： 2011年8月21日(日)～23日(火)

実施場所： 豊中市立青少年自然の家「わっぱる」

主催： 特定非営利活動法人国際交流の会とよなか(TIFA)

助成： 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 子どもゆめ基金

後援： 豊中市 豊中市教育委員会

## はじめに

TIFA 国際子どもキャンプも今年で5回目になりました。5年前に小学4年生で参加した子どもたちも現在中学3年生になっています。このキャンプはリピーターが多く、3年連続参加してくれる子もいます。今年も30名近いリピーターが参加してくれました。子ども参加者77名、外国人講師は16名が参加しました。アジア・南米の講師に加えて、今年は初めてアフリカ(アルジェリア)、中東(UAE)の講師が参加してくれました。

外国人講師から各国の文化(遊び・料理・歌)や国のことを学び、講師とふれあい、たくさんのお友達ができました。今年度は中学生とリピーターの6年生でリーダーグループをつくり、他のグループを引っばってくれました。

キャンプファイヤーでは、練習した踊りや歌を披露し盛り上がり、いい思い出を作ることができました。外国にルーツを持つ子どもたちが、いきいきと活動していたことも印象に残りました。充実した2泊3日のキャンプを無事に終えることが出来ました。

世界にふれ、心を驚かせ輝いていた子どもたちの顔がたくましく見えました。

豊中市立青少年自然の家「わっぱる」の皆様をはじめ、ご協力いただきました関係者の皆様に心より感謝いたします。

キャンプリーダー 田坂百合子

## グループ別活動報告

### 外国人講師

A

ディスネル（ペルー）  
ベル（タイ）  
ティム（タイ）



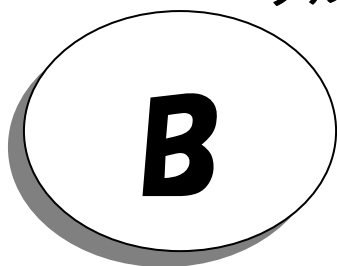
A班は小学生4年生から6年生の女の子11人・男の子4人のグループでした。

一人で初めて参加した子もいましたが、キャンプ場に到着してから雨の中で、タイのベル先生に教えてもらって「名前覚えゲーム」をしてみんなの名前を覚えたのをきっかけに仲良くなりました。各国の言葉で数字を数えたり、タイの踊りをおどったり、歌をおぼえたりしました。タイの大きなクリの木の下で」はみんなすぐ覚えました。キャンプ参加3回目のペルーの講師がうまく班を引っ張り、タイの講師も一緒に体を使って遊んでくれたり、やさしく見守ってくれたりして、うまくチームワークを組んでまとめてくれました。外での料理づくりも子どもたちに好評でした。

### 子どもたちの感想

- \* さいしょはドキドキしたけど楽しかったです。
- \* 「おおきなくりの木の下で」をスペイン語とタイ語で歌ったけど、タイ語のほうが覚えやすかったです。
- \* よるのきもだめしが楽しかった。ともだちができてうれしかった。また行きたい。
- \* へやできもだめしをしたのが楽しかった。
- \* 先生たちと仲良くなれてよかったです。
- \* 他国の言葉や歌が知れてよかったです。お国自慢は楽しかった。
- \* ペルー風肉じゃがのジャガイモを油であげました。日本と少し違うけどおいしかったです。タイのトムヤムクンスープはからかったけどおいしかったです。

## グループ別活動報告



### 外国人講師

タン(ベトナム)  
マリーナ(ロシア)  
スシル(ネパール)



Bグループは男子5名女子11名のにぎやかなグループでした。小雨の中始まったキャンプでしたが、講師たち3人の連携もよく、オリエンテーリングでは子どもたちは合羽や傘をさしながらも楽しそうに自然とたわむれ、がんばって歩いてポイントをすべて回りました。

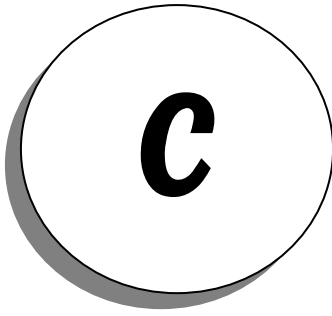
料理づくりでは講師が中心になって役割分担し、最後まで几帳面に野菜を切った子や、パンケーキを何十枚も焼いて家でも絶対作りたいと言う子もいました。国別の勉強では、ベトナム語やロシア語でのあいさつやネパールの国旗のことなどを学び、皆真剣に聞いている姿が印象的でした。最後の発表では三つのグループに分かれ、それぞれの国について発表しました。

最後にそれぞれの国の文字で名前を書いたりサインをもらったり、今回出会った国が少しでも身近になったことと思います。

### 子どもたちの感想

- \*世界の料理はうまかった！
- \*自分で早く起きた。
- \*「ロシアの小川」という遊びはけっこう楽しくてドキドキハラハラする遊びでした。
- \*ロシアのパンケーキを作りました。マリーナ先生に上手と言われてとてもうれしかった。サイコー
- \*キャンプファイヤーの時ねむかったけど、火がついたらわくわくしてきて、Bグループの発表をするときすごく楽しかった。リーダーが踊っているときも楽しかった。また来年も来たいです。
- \*ロシアのゲームはみんなで作ってとてもうれしかった。またこのようなキャンプがあったら来たいです。
- \*いろんな国の言葉や食べ物が知れておもしろかった。
- \*世界の料理はすごくうまくてたくさんつまみぐいするほどだった。ロシアのパンケーキが一番おいしかった。来年も絶対来たいです。
- \*この日が待ち遠しかったです。4人も友達が出来たし、おやつ交換もして夜遅くまで起きていました。こんな3日間はずうまはじめて感じました。また来たいです。
- \*友達が出来るか不安だったけど同じ部屋の人とは全員友達になれた。いろんな国の人に出会えたからいろんな国の言葉や面積人口がわかってとても勉強できた。
- \*楽しくてもっといたいと思いました。今度は5泊6日にしてほしいです。

## グループ別活動報告



### 外国人講師

鉄鋼 (内モンゴル)  
高瀬エニー (タイ)  
フベイス (UAE)



今年の国際子どもキャンプは野外で炊事をしたり、キャンプファイヤーをしたりと、初めての試みもありましたが、どれも成功してよかったです。子どもたちもとても積極的に活動していて、楽しそうでした。このキャンプでは世界の国の文化に触れるだけでなく、学校の枠を超えて様々な友達を作ることでもでき、多くの経験を得ることができます。このキャンプをきっかけに、子どもたちが世界の国々に興味を持ってくれたらいいなと思います。

### 子どものたちの感想

- \* 少ない間だったけど、とても楽しかったです。なにより友だちが作れたのがよかったです。
- \* 世界の料理作りでタイと内モンゴルの料理を作りました。楽しかったです。
- \* 内モンゴルの勉強やアラブの勉強はすごく楽しかったです。お国じまんで、ちゃんとタイの数字を歌えてよかったです。
- \* 発表するときドキドキしました。でもちゃんと言えたのでよかったです!
- \* グループ別発表で来たモンゴルの衣装がとてもかわいかったです。
- \* いろいろな国の料理を作って食べたのがおいしかったです。新しい友達ができるのがとてもうれしかったです!



## グループ別活動報告

### 外国人講師

D

メヘディ (アルジェリア)  
ホアン (ベトナム)  
ディン (ベトナム)



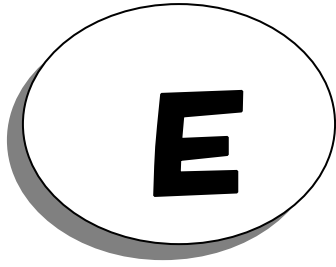
Dグループの子どもたち（男子5人・女子11人）は男女共におとなしい子どもたちでした。しかし、1つ1つのプログラムには一生懸命取り組み、力を発揮しました。ホアンさん指導のベトナムのバンブーダンスは笑顔から真剣な顔に変わり、汗を流しながら練習しました。キャンプファイヤー、グループ別発表でバンブーダンスが成功して大満足でした。

世界の料理作りでは「何をしたらいいの」と言っていた子どもたちでしたが、すぐに自分の役目を見つけ、てきぱきと作っていました。最後の掃除は外国人講師と一緒に心をこめて丁寧にしてくれました。「今、自分がしなければならないことは何か」子どもたちはそれに少し気づき始めた一歩になったこと、そして「人との出会い」の素晴らしさを感じてくれたことでしょう。

### 子どもたちの感想

- \* さいしょは知らない人ばかりでしたがすぐに友達になりました。
- \* ベトナムとアルジェリアのことについて勉強したのが一日目の中で一番楽しかったよ。
- \* 「世界の料理を作って食べる」は、はるまきを作りました。私がやったことは、友だちとはくさいを1まいずつめくって水で洗うことと食べる時のスプーンをくばることです。この3日間たのしいことばかりで、思い出になりました。また行ってみたいです。
- \* 3日目もうちっといたかったな～という気持ちになりました。キャンプ楽しかったです。
- \* いちばん楽しかったのはバンブーダンスです。最後（グループ別発表で）にみんなで一緒にとべてよかったです。
- \* 最初はあまりおもしろくなくて、はよ終わればいいのにと思いました。だけど後でどんどんテンションが上がってきました。それにバンブーダンスが最高でした。
- \* 3日間 楽しくてしかたありませんでした。
- \* ここにずっといたいです。さいこー
- \* 一番おもしろかったのは友だちができたことです。このキャンで1年いたいです。

## グループ別活動報告



### 外国人講師

ランディ (グアテマラ)  
ソナム (ブータン)  
ガネシュ (ネパール)  
マンジュ (ネパール)



E グループは中学生と何度か参加したことのある小6を中心にして構成されていました。ガネシュとマンジュは子どもたちと年が近く、講師というよりグループの仲間のリーダーとして全体をよくまとめてくれました。

肝だめしでは E グループはお化けとして参加。おどかさず側になって、視点が変わり、自分たちで意見を出し合い、創意工夫して年長グループとしての充実感があったとようです。

野外での料理は、それぞれの国の代表的でシンプルな料理にし、子どもたちの評判もとてもよかったです。一緒に料理をするということは、その国の文化・生活を知り、理解するのに意義あることだと思います。

外国人講師も自国のことや文化・料理を伝えることができ、楽しかったようで、来年も参加して、もっといろいろなことをしたいとのことでした。

### 子どもたちの感想

- \* 山小屋で昼食後、キャンプ場を散歩して、自然の中でのびのびと楽しかった。
- \* グループ活動では、ネパール、ブータン、グアテマラのことを勉強した。スペイン語、ネパール語、ゾンガ語であいさつをしたり、歌をうたった。
- \* グループ別発表でサリーを着れてすごくうれしかった。みんなきれいだった。グループの友だちとお話がはずんで楽しかった。
- \* キャンプファイヤーはまきが少なかったもので、いつきえるかドキドキしました。けっきょく最後までもちました。やっぱりわっばるはおもしろいです。
- \* 1日目のきもだめし、色々な人を驚かせてうれしかった。
- \* ネパールとブータンの料理を作ってたべたのが、とてもうれしかったです。どちらもおいしかったです。
- \* キャンプファイヤーではディスコのようなダンスをしました。とても楽しかったです。
- \* 三日目になると、すこし時間の感じ方が早くなってきて、もっといたいと思いました。
- \* キャンプ場を散歩するなど、自然の中でのびのび楽しく過ごせました。

## ドキドキ さあ グループ別発表

各グループの担当講師から その国の言葉や文化、歌、踊りなどを習い、2日目の夜に発表しました。民族衣装に着替えたり、一緒に歌ったり、最後には全員参加でバンブーダンスをして盛り上がりました。

ペルーの衣装を着てスペイン語であいさつ (Aグループ)

ロシア語で歌をうたいました (Bグループ)

モンゴルの夏の衣装！みんな似合ってるよ (Cグループ)

アルジェリアのQ&A (Dグループ)

ネパールの衣装を着てレッスンプリリをおどりました。

(Eグループ)

最後はみんなでバンブーダンス大会！



## 世界の料理を作って食べよう 野外炊飯場で作るぞ！

2日目の昼ごはんは、外国人講師に教えてもらいながら野外の炊飯場で世界の料理を作りました。初めての外での調理ということで、足場の悪い坂道を上り下りしながらでしたが、みんなそれぞれの役割を見つけてたくさんの世界の料理ができ上がりました。

ネパールカレー (ネパール)	スパイスのきいた美味しいカレーができました。
ケワ ダチ (ブータン)	本当はもっと辛いよ。チーズがとろりといい感じ。
ロモ・サルタード (ペルー)	ジャガイモを揚げるのが大変。肉じゃがに似ておいしい。
ブリニ (ロシア)	ロシア風パンケーキ ヨーグルトクリームをつけて食べました。
トムヤムクン (タイ)	辛くてすっぱいスープ。辛いと言いながらもよく食べました。
ティコータウ (ベトナム)	ボリュームたっぷり。
洋肉串 (内モンゴル)	串を刺して火をおこして・・・バーベキュー。
カオマンガイ (タイ)	鶏肉の炊き込みご飯。からすっぱいタレをかけて。
揚げ春巻 (ベトナム)	ライスペーパーに包むのが楽しかった。
レンズ豆の煮物 (アルジェリア)	ハーブがきいてる～。

みんなそろった？  
どんな味かな？  
いただきます～





## きもだめし

外国人講師とEグループ（中学生・6年生）がお化けに変身。雨で室内になりましたが大成功でした。お化け役も楽しい。



## キャンプファイヤー

はじめてのキャンプファイヤー。

昼間の雨のため運動場ではなく広場での開催。モンゴルの歌で始まり、少し暗かったけど、各国の出し物やゲームをし楽しみました。最後は火を囲んでネパールやタイの踊りをみんなで踊りました。

## 外国人講師の声

\*今回も元気いっぱいの子どもたちで、同じグループのメンバーともコミュニケーションがよく取れてよかったです。来年も参加したいです。（ペルー）

\*一緒に遊んだら色々なことを聞いてくれたり、しゃべったりしてくれました。タイのことを教えて、子どもたちから日本のことを教えてもらいました。日本に来て一番の体験になりました。（タイ）

\*子どもたちと遊ぶのは本当に楽しかったです。子どもたちといっぱい遊んだら、子ども時代が一番いい時代だなと思ってすごくなつかしいと思いました。こんなに短い時間ですごく仲良くなったことをすごくうれしく思っています。自分の国の文字でみんなの名前を書いてほしいと言われ、子どもたちもやはり外国にいろんな興味を持っていると思ってうれしく思いました。（ネパール）

\*キャンプに参加できてとても光栄に思います。子どもたちと遊びながら自分も心から喜んでいました。作った料理や教えたことに興味をもってくれることは心の喜びです。でも計画なしの子どもたちとの遊びも楽しかった。3日間だけでは仲良くなったとたんにわかれなければならない、さびしかった。（ロシア）

- \*今年子どもたちと一緒にいる時間が長くキャンプが短く感じた。Bグループの子どもたちはみなとてもがんばっていました。(ベトナム)
- \*子ども達は本当に元気で見ているだけで自分も元気になって頑張ろうと思いました。国際交流により興味を持つことができ、このキャンプに参加してよかった。(ベトナム)
- \*子ども達はかわいくてたくさん一緒に遊ぶことができました。来年も参加したいと思います(ベトナム)
- \*メンバーのみんなは素晴らしかったです。仲良くて協力し合い、ちゃんと自分の役割をしていました。楽しかったです。(タイ)
- \*子どもたちはとても積極的で協力してくれて楽しいキャンプにできたと思います。特に料理を作るときにグループの子ども達は一生懸命頑張ってくれて、みんなが「うまい」って言ったのを聞いてよかったなと思いました。(内モンゴル)
- \*初めて参加した。すばらしいキャンプだった。子どもたちは、活動的で、おもしろく皆すばらしかった。来年も参加したい。(ブータン)
- \*このキャンプはとても楽しくて自分にとっても子ども達にとってもいい経験になりました。子ども達はたくさんの文化や食べ物、ダンスなどを学ぶことができ、とても楽しむことができたと思う。(UAE)
- \*今年はとてもよかった。3回参加しているが、だんだんうまくいくようになってきている。(グアテマラ)
- \*子どもたちと仲良くなれてとてもたのしかった。ネパールのあそびをしたり、料理をしたり、踊ったり出来てよかった。(ネパール)
- \* キャンプは初めてで、最初は何をしたらいいか、わからなかったけど、子どもたちと仲良くなって、友だちみたいで楽しかった。ネパールの服を着たり、踊ったりよろこんでくれてうれしかった。来年も来たい。(ネパール)
- \* キャンプでたくさんの事と笑顔に出会いました。グループで協力したこと、勉強したことは忘れられない思い出です。(アルジェリア)

## TIFA 国際子どもキャンプ これから

今年は、TIFA 国際子どもキャンプをはじめて 5 回目になり、毎年より充実した内容になるよう工夫を重ねてまいりました。

キャンプに参加した子どもたちから「来年も参加したい！」という声を聞き、外国人講師、スタッフ一同、もう来年のことを考え始めています。

当会は、将来を担う子どもたちが視野を広げ、大きく羽ばたける人材になってほしいと願い、学校での国際理解教育に講師を派遣し、いろいろな国の文化の紹介などもしています。TIFA の国際子どもキャンプは、この一環として、地域の子どものために企画・実施してきました。みなさまからのアドバイスをいただきながら、楽しくて、意義のある国際キャンプを目指していきたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

このキャンプは、「子どもゆめ基金（独立行政法人 国立青少年教育振興機構）」の助成金の交付を受けて行なうことが出来たことを報告します。

特定非営利活動法人 国際交流の会とよなか (TIFA)

代表 葛西 芙紗



### TIFAについて

国際交流の会とよなか (TIFA) は、市民による身近な国際交流・国際協力を目的として、1985年に大阪府豊中市にて発足しました。だれもが生きやすい多文化共生社会を目指して、地域に根ざした国際交流や国際理解教育、在住外国人支援活動、ネパールなど海外での女性や子どもの生活をサポートする国際協力活動などをすすめています。

TIFA では、正会員・賛助会員・ネパール後援会員を随時募集しています。詳しくは下記事務局にお問合せください。

#### TIFA事務局

特定非営利活動法人 国際交流の会とよなか (TIFA)

Toyonaka International Friendship Association

〒560-0022 大阪府豊中市北桜塚4-7-17-109

Tel/Fax: 06-6840-1014 Eメール: tifa99@nifty.ne.jp

ホームページ: <http://homepage1.nifty.com/tifa/>